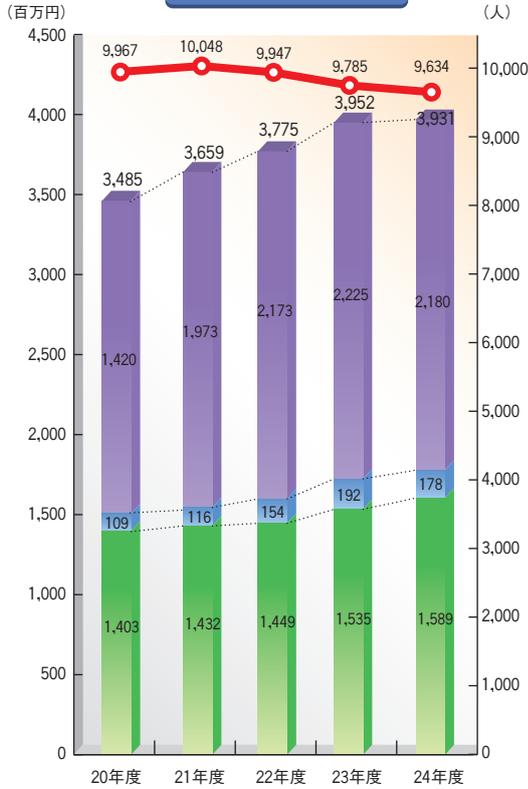


那珂川町

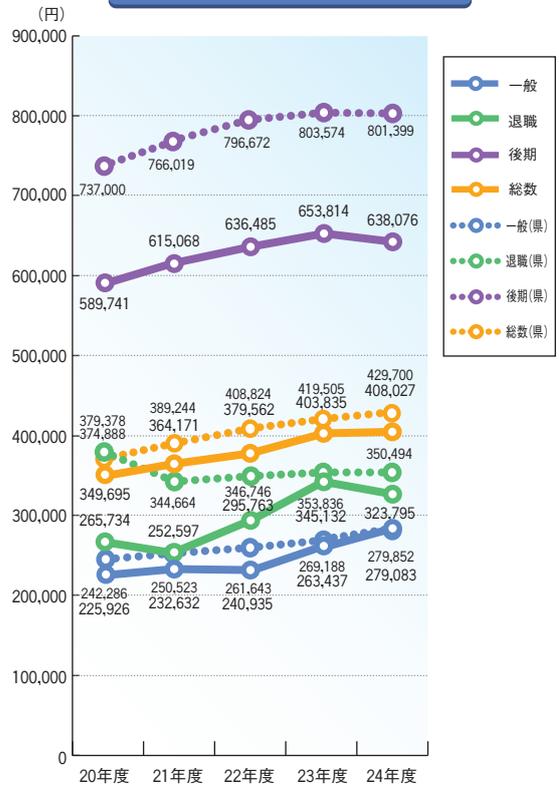
那珂川町



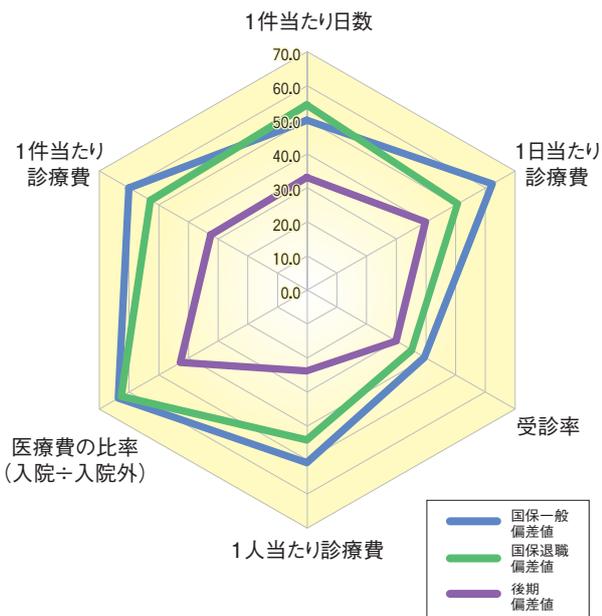
医療費の推移



1人当たり医療費の推移

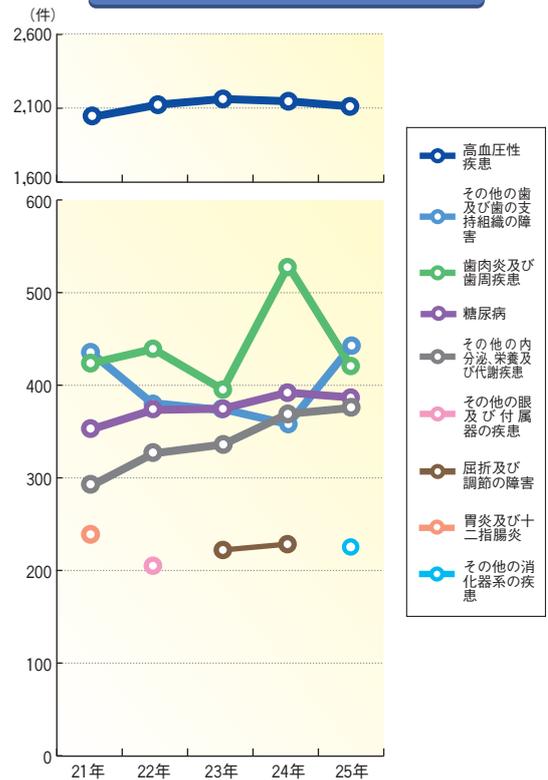


平成24年度 3要素と医療費諸費 (県平均との比較)



レーダーチャートでは、全ての軸のスケールは偏差値として統一されています。栃木県 (平均) が50となるため、値が50の頂点を結ぶ正六角形が栃木県のレーダーチャートになり、当該地域の傾向が正六角形のずれ具合として把握できます。

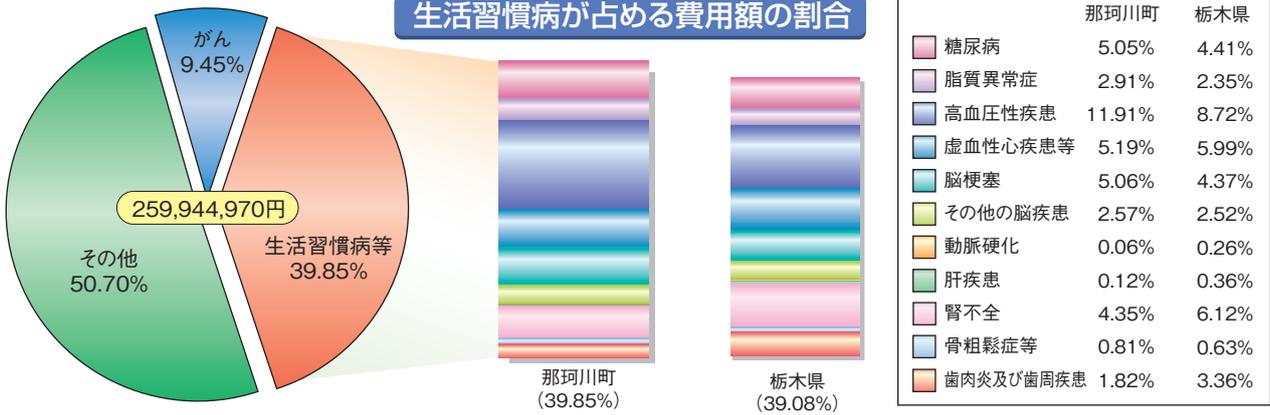
多受診疾病上位6位の推移



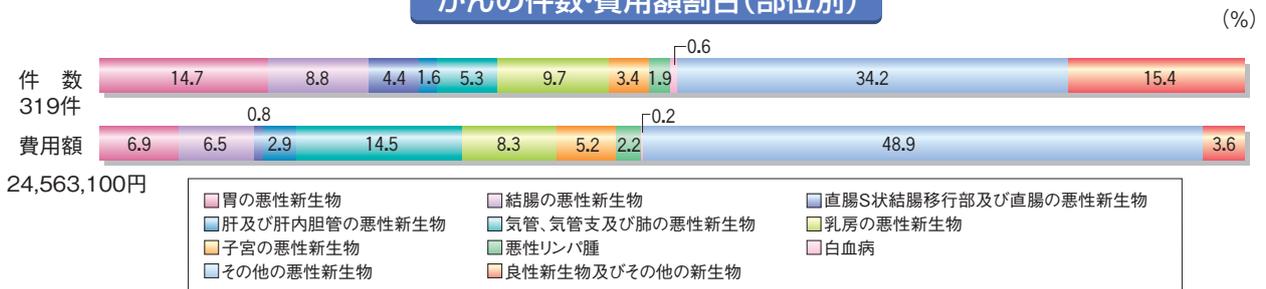
生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



生活習慣病が占める費用額の割合



がんの件数・費用額割合(部位別)



那珂川町の状況

★医療費の状況及び被保険者数

平成24年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般1,588,818千円(103.5%)、退職177,763千円(92.8%)、後期2,164,355千円(97.3%)で、全体では3,930,936千円(99.5%)と減少している。()は前年度との比較。

平成24年度平均被保険者数は9,634人で、内訳は一般5,693人、退職549人、後期3,392人である。前年度比較すると全体で98.5%と減少している。

また、平成24年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は408,027円(4,192円増)、一般は279,083円(15,646円増)、退職は323,795円(21,337円減)、後期は638,076円(15,738円減)である。()は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、一般は受診率を除きいずれも高い偏差値を示し、後期はいずれも低い偏差値となっている。

★疾病の状況

平成25年5月診療分の件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位その他の歯及び歯の支持組織の障害、3位歯肉炎及び歯周疾患、4位糖尿病、5位その他の内分泌・栄養及び代謝疾患、6位その他の消化器系の疾患で、中でも3位の歯肉炎及び歯周疾患は、費用額が過去5年で最も低くなっており、件数も減少している。

また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、脂質異常症を除き前年より減少しているが、県全体と比べ、特に高血圧疾患が高くなっている。

生活習慣病が占める費用額の割合では、平成25年5月診療分の総費用額が259,944,970円で、がんが9.45%、生活習慣病関連が39.85%を占めている(県全体 がん11.56%、生活習慣病関連39.08%)。費用額が占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患11.91%、虚血性心疾患等5.19%、脳梗塞5.06%となっている。

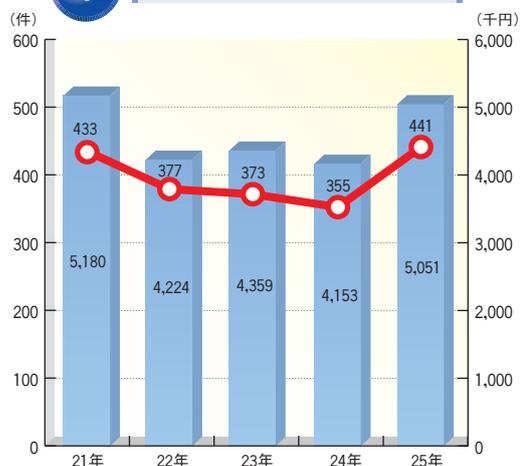
がんの部位別の件数及び費用額の割合は、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では胃の悪性新生物、費用額では気管、気管支及び肺の悪性新生物が高い割合を占めている。

多受診疾病 上位6の年次推移

1位 高血圧性疾患



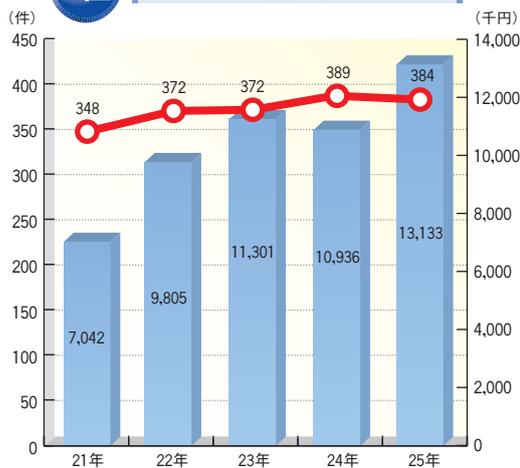
2位 その他の歯及び歯の支持組織の障害



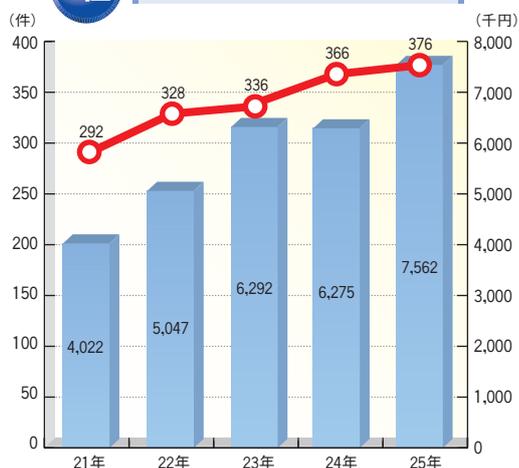
3位 歯肉炎及び歯周疾患



4位 糖尿病



5位 その他の内分泌・栄養及び代謝疾患



6位 その他の消化器系の疾患

